

【オリコンサルが実証参画 宮城・利府町でAI オンデマンド交通】

宮城・利府町でAI
オンデマンド交通

オリコンサルが実証参画

オリエンタルコンサルタンツは、宮城県利府町でのAI（人工知能）オンデマンド交通「mobi」を使った共創モデルの実証事業に参画、27日から始まった実証実験を基に、利用状況の分析や利用者、事業者からの意見収集などをを行い、実証事業を評価する。さらに評価結果を踏まえて事業推進に向けた改善方針を検討していく。

同社は、国土交通省の「令和5年度共創モデル実証プロジェクト」に採択された同町の実証事業「利府町版mobiプロジェクト推進協議会」に協力団体として参画している。

人口3万6000人の同町は高齢化が進む中で路線バスや町民バスの便数が限られており、自動車移動ができない高齢者に対して「ファースト・ラストワンマイル」の移動手段確保が求められている。

実証実験は、Community Mobility社が提供するAIオンデマンドの移動サービス「mobi」

を利用し、地元のミヤコーバスを運行事業者として実施する。車両は12人が乗車可能なワンボックス車とし、2024年3月31日までサービスを提供することで、町民の外出機会の創出や地域経済の活性化を図るとしている。